

## 応募書類の記入方法

### ○履歴書の記入方法

1. 「氏名」の欄については、印鑑証明書（印鑑証明書を有さない者については、旅券（パスポート））と同じ氏名を記載してください。
2. 「生年月日（年齢）」の欄の年齢には、記入時における満年齢を記入してください。
3. 「男・女」欄については、無記入でも構いません。
4. 外国籍である場合にのみ、空白を利用して国名を記入してください。
5. 最終学歴（大学・学部、研究科、課程等）を記入してください。なお、博士課程において所定の単位を取得し博士の学位を授与されないまま退学した場合には、「単位取得満期退学」に○を付けてください。学位については、付記された専攻分野の名称を併記してください（学位論文の題目は「研究業績等に関する事項」に記入してください）。
6. 「学歴」の欄について
  - ①高等学校もしくはそれと同等と認められる学校卒業以上のすべての学歴（大学の別科及び専攻科、授与された学位及び称号を含む。）について、入学および卒業または修了の年月を記入してください。
  - ②学生としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。
  - ③外国の大学等の経歴を記載する場合は、大学等の名称や学位等はアルファベットとカタカナを併記し、国名を必ず記載してください。職歴についても同様に扱ってください。
7. 「職歴」の欄について
  - ①すべての職歴（自営業、主婦、無職等を含む。）を記入するとともに、職名、地位等についても明記してください。
  - ②各職歴について在職期間を明確にし、現職については「現在に至る」と記入してください。
  - ③研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。
  - ④過去、大学設置等に係る文部科学省による教員組織審査で教員の資格があると認められた場合には、当該審査に係る時期、大学の名称、職位及び担当授業科目の名称（大学院にあっては、判定結果を含む。）を記入してください。また、過去における高等専門学校の教員資格の認定を受けた場合には、当該認定に係る時期、高等専門学校の名称、職位及び担当授業科目の名称を記入してください。
  - ⑤大学教員の職歴については、主な担当授業科目を併記してください。
8. 「学会及び社会における活動等」の欄について
  - ①「現在所属している学会」には、提出時において所属する学会の名称を記入してください。
  - ②学会及び社会における活動等のうち、専攻や研究分野等に関連する事項を記入してください。
9. 「賞罰」の欄には、学会や出版社からの表彰や職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に係る処分等を記入してください。
10. 「現在の職務の状況」

専任教員として本務校のある方はご記入ください。「勤務状況」は、担当授業科目、補職（役職）等をご記入ください。

### ○教育研究業績書の記入方法

1. 「氏名」について
  - ①「氏名」については、印鑑証明書（印鑑証明書を有さない者については、旅券（パスポート））

と同じ氏名を記載してください。

②旧姓等の通称名を使用している場合は（ ）書きで本名を併記してください。

## 2. 「教育上の能力に関する事項」及び「職務上の実績に関する事項」の欄について

①「事項」の項には、担当予定授業科目に関連する教育上の能力及び職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記入してください。

②「年月日」の頁には、当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。

③「概要」の頁には、当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。

### ④「教育上の能力に関する事項」の例

#### ア「1 教育方法の実践例」について

○授業外における学習を促進する取り組み、授業内容のインターネット上での公開等

#### イ「2 作成した教科書、教材」の例

○授業や研修指導等で使用する著書、教材等

#### ウ「3 教育上の能力に関する大学等の評価」

○採用決定の際等における評価内容

○各大学における自己点検・評価での評価結果

○学生による授業評価、教員による相互評価等の結果

#### エ「4 実務の経験を有する者についての特記事項」

○大学から受け入れた実習生等に対する指導

○職能団体の依頼による研修指導等

○企業提携・研究開発等の専門的な実務に関する教育・研修

○大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演等

#### オ「5 その他」

○大学教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等

○国家試験問題の作成等

### ⑤「職務上の実績に関する事項」の例

#### ア「1 資格、免許」

○医師、看護師、教員、保育士等の免許資格で担当予定授業科目に関連するもの（この場合、登録番号等も併記してください。外国における資格にあつては、正確に記入するとともに、その資格の内容を日本語で併記してください。）

#### イ「2 特許等」

○特許、実用新案等で担当予定授業科目に関連するもの

#### ウ「3 実務の経験を有するものについての特記事項」の例

○大学との共同研究

○スポーツ等の指導者としての経歴・実績・資格

○各種審議会・行政委員会、各種 ADR 等の委員

○行政機関における調査官等

○研究会・ワークショップ等での報告や症例発表

○調査研究、留学、海外事情調査等

○上記を裏付ける報告書、手引書、マニュアル、雑誌等

#### エ「4 外部資金獲得実績」の例

○科学研究費補助金

○各種競争的資金 等

オ「5 その他」

○職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等

○論文の引用実績等

⑥資格の証明書、雇用者や各種団体からの表彰・推薦文書等書等を必要に応じて添付してください。

### 3. 「研究業績等に関する事項」の欄について

①「研究業績等に関する事項」には、書類の作成時において未発表のものは記入できません。

②「著書、学術論文等の名称」の項について

ア 研究等に関連する主要な業績を、「(著書)」、「(学術論文)」、「(その他)」の項目に適切に区分し、各業績を発表順に通し番号を付して記入してください。

イ 著書については、書名を記入してください。

ウ 学術論文については、国際学術雑誌、学会機関紙、研究報告等に学術論文として発表したものの題名を記入してください。学位論文については、その旨を明記してください。

エ その他については、総説、学会抄録、依頼原稿等にあつては当該記事のタイトルを、報告発表、座談会、討論等にあつては当該テーマを記入してください。

オ 美術関係等の業績として作品集を提出する場合は、別途1部提出してください。

なお、作品集については、審査終了後に返却が可能ですので、提出時にその旨を申し出てください。

カ 査読付きの論文については、題名の後に「(査読付)」と記載してください。

③「単著・共著」の項には、当該著書等に記載された著作者が単独である場合には「単著」、著作者が複数いる場合には、監修、編集、共著、部分執筆等の関わり方によらず「共著」と記入してください。

④「発行又は発表の年月」の項には、当該著書等の発行又は発表の年月を記入してください。

⑤「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称」の頁について

ア 著書については、発行所を記入してください。

イ 学術論文等については、発表雑誌等の名称、巻・号、掲載ページ等を明記してください。

ウ 報告発表等の場合には、学会大会名、開催場所等を明記してください。

⑥「概要」の頁について

ア 当該著書等の概要を200字程度で記入してください。

イ 当該著書等が共著の場合には、本人の担当部分の章、節、題名、掲載ページを記入するとともに、本人の氏名（下線を付すこと。）を含め著作者全員の氏名（多数にわたる場合は主要な共著者の氏名）を当該著書等に記載された順に記入してください。

また、本人の担当部分の抽出に困難があるときには、その理由を記入してください。

## 研究業績等に関する事項（記入例）

| 研究業績等に関する事項                                                                                         |                      |                                |                                                                             |                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|--------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 著書、学術論文等の名称                                                                                         | 単著、共著の別              | 発行又は発表の年月                      | 発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称                                                         | 概要                                                                                                                                                                                                                            |
| <b>I 著書</b><br>1. ○○○○<br>2. ○○○○<br>(○○シリーズ 第○巻)                                                   | 単著<br>共著             | ○年○月<br>○年○月                   | ○○出版社<br>○○出版社                                                              | ○○○○・・・(200字程度)<br>A○判 全○頁<br>○○○○・・・(200字程度)<br>A○判 全○頁<br>本人担当部分：第○章 ○○○○<br>(p.○～p.○)<br>編者：○○○○<br>共編者：○○○○、○○○○、○○○○                                                                                                     |
| <b>II 学術論文</b><br>1. ○○○○<br>2. ○○○○<br>3. ○○○○<br>(博士論文)<br>4. ○○○○                                | 単著<br>共著<br>単著<br>共著 | ○年○月<br>○年○月<br>学位授与年月<br>○年○月 | 「○○○○紀要」<br>第○巻第○号<br>「○○○○紀要」<br>第○巻第○号<br>学位授与大学名<br>○○学会誌「○○○<br>○」第○巻○号 | ○○○○・・・(200字程度)<br>p.○～p.○<br>○○○○・・・(200字程度)<br>論文掲載：p.○～p.○<br>本人担当部分：○○○○<br>(p.○～p.○)<br>共著者：○○○○、○○○○、○○○○<br>○○○○・・・(200字程度)<br>A○判 全○頁<br>○○○○・・・(200字程度)<br>論文掲載：p.○～p.○<br>本人担当部分：共同研究につき抽出不可能<br>共編者：○○○○、○○○○、○○○○ |
| <b>III その他</b><br><b>&lt;翻訳&gt;</b><br>1. 原著者<br>邦訳表題<br>2.<br><b>&lt;学会発表&gt;</b><br>1. ○○○○<br>2. | 共訳<br>共同             | ○年○月<br>○年○月                   | ○○○○出版社<br>○○学会第○回大会<br>(於○○大学)                                             | 原書名：○○○○<br>○○○○・・・(200字程度)<br>A○判 全○頁<br>本人担当部分：○○○○ (p.○～p.○)<br>監修：○○○○<br>共訳者：○○○○、○○○○、○○○○<br>○○○○・・・(200字程度)<br>本人担当部分：○○○○<br>共同発表者：○○○○、○○○○、<br>○○○○                                                                |